

2015年  
6月号

No. 172



# びーのびーの通信



こんにちは！ この春3年目に入った、預かり保育まんまーるです♪  
今月は『まんまーるについて』改めてお話しさせていただきます。

今月の様子は4Pの  
『まんまーる便り』を見てね♪

## ●はじめ

2013年の春、大倉山でスタート。  
週に5コースのグループ保育と、1歳  
からの一時預かりを行っています。

## ●スタッフはどんな人？

地域に住んでいる、保育経験者を含む  
子育てのちょっぴり先輩たちです。

## ●どんな保育をしているの？

- ・グループ保育で、いつも同じ友だちと一緒にたくさん遊びます！
- ・心と体をつかって、自然を楽しみながらたくさんお散歩します！
- ・「自分でできた！」の気持ちを大切に、「自分でできること」を増やしていきます！

## ●保護者の声♪

「幼稚園に入る前のまんまーるで過ごした  
一年間は、心強いお守りのような時間です」

→八園前は親子共に不登校がいっぱい！親から離  
れても大丈夫だという気持ちを持つよう、  
一人ひとりのペースに合わせて寄り添いま  
す。安心すると、次第に「友だちと一緒に楽し  
いね♪」という気持ちが育っていきます。

「私がない時の子どもの様子を聞くと、  
毎回意外な一面を発見できて楽しかったです」

→親の見ていないところで、子どもは違う側面を  
見せてくれます。それを伝えるのが、保育後  
のお楽しみであり、スタッフの醍醐味！

「お散歩・公園遊び・粘土・絵の具などなど・  
たくさん遊んで笑顔いっぱいです」

→いろいろな体験をさせてあげたいと思っています。泥んこ遊  
びも、雨の日のお散歩も、小麦粉粘土もみんな大好き！

「私達にとってまんまーるは、本当のお家の  
ように安心できる場所でした」

→普通のマンションの一室のお陰でしょ  
うか・・・。(笑) ほとんどの子がすんなりと  
馴染んでくれます。  
スタッフは先生ではなく「面倒見のいい  
近所のおばちゃん」です。

「初めての育児。みんな悩んでいる！  
一人ではないんだと実感できた場所です」

→スタッフもみんな通った道。「わかる！  
わかる！」と本気で頷いています。保護  
者懇談会では子育ての悩みや面白さを  
みんな話します。

2年前にドキドキわくわくスタートした『まんまーる』。少しずつ利用者が増えて、今では大倉山、菊名、綱島、日吉・・・と色々なところから皆さん通ってくれています。週に1回ながら、子どもたちの成長には目を見張るものがあ、スタッフは毎回感心・感動させられています。子どもって本当にスゴイ！！

まんまーるのグループ保育はまだ空きがあります。ご興味のある方は是非見学にいらしてくださいね♪

★保育中の様子は、びーのびーのHPにある『まんまーる・預かり保育の様子』をご覧ください。



# ひろばの風景

おやこの広場びーのびーでは、ひろばを利用してくださる

会員さんを対象に毎日「ひろばでの一時預かり」を実施しています。お母さんに「いってらっしゃい」手を振った後、いつものように商店街をぐるぐるお散歩を始める子もいれば、泣いてしまったけれど美容室の脇にあるベンチに腰掛けて横浜線の電車の往來を見ているうちに笑顔になる子もいます。

一時預かりの間、子どもたちの過ごし方はいろいろですが安心して過ごしてもらえるように、子どもの気持ちに寄り合いながらお預かりしています。「まずは説明だけ聞いてみようかな。」「預かり中の子どもの様子を見てみたいな。」という方は、ぜひひろばにお越しください。一時預かりの担当スタッフが利用に際しての説明をいたします。

「一時預かり」は、おやこの広場びーのびーへの入会后、5回程度ひろばを利用していただきながら、子どもがひろばの雰囲気慣れてきた頃からのご利用をお願いしています。まずはひろばに遊びにきてくださいね。(スタッフ K)



## 我が子の大好きだった絵本

～ひろばの「絵本の会」メンバーによる

我が子と絵本の思い出～

絵本を開けば、子どもたちには様々な友だちとの出会いが生まれます。ふたごの野ねずみ、かわいい乗り物、不思議なおばけ。そして絵本は親子とのつながりをより深めてくれる良きパートナーです。喜びを与えてくれる冊にめぐりあった思い出話をご紹介します。

『ぐりとぐらとくるりくら』 中川李枝子・作 山脇百合子・絵 福音館書店

長女(現 18 歳)が3歳ごろ好んだ絵本。おおよそ暗記してすらすら。でも今日好きな絵本が何だったか聞いたら「ぐりとぐら」と返事、くるりくら?何それ?という反応でした。今ではあまり読書をしない彼女は、とても性格が明るく「小さいころ親からよく読み聞かせをしてもらった」という記憶だけはしっかり残っているようです。(高木洋子)



『あおくときいろちゃん』 レオ・レオーニ作 藤田圭雄訳 至光社

わが家にある絵本の中で一番ボロボロなのがこの絵本。貼られたセロテープは色あせ、もはや粘着力がない。息子が1歳の時にむちゃくちゃに破いてしまった。中を見たくて悪戦苦闘した証である。「あお」と「きいろ」が重なって「みどり」になる。そこに何かを感じたのか?それともただの暴れん坊か。そんなボロボロが今となっては愛おしい。(早川志保)

『うみへいく ピン・ポン・バス』 竹下文子・作 鈴木まもる・絵 偕成社

息子が2歳の夏に初めて家族で海へ行くことになり、「どうやって海を説明しようか…」と考えた時に、本やさんで出会ったのがこの絵本でした。大好きな電車から降りて海へ向かうバスに乗り、街中を通過して海に向かいます。トンネルを抜けると広がる海の景色に感激～! 実際に行った三浦の海の思い出と一緒に、大切な一冊となりました。(村松佐和子)



『バーバパパのしまづくり』 アネット=チゾン/ タラス=テイラー作

やましたはるお訳 講談社

今は大学に通う娘が小さかった頃、読んだ…というより、絵を楽しく見ていた本です。娘のお気に入りの場面は2つ。島の木のお引越しをする時、不安げなカワウソの子達を親が守っている様子の場面と、バーバベルがジャムの瓶を拭いている場面でした。どちらも大人は見過ごしがちなの気ない部分をこどもはよく見えていますね。(岩崎久美子)

☆ 今月の休館は十五日(月)の一日です。

びーのびーの幼稚園・保育園ガイド2016年度版  
五月二十九日(金)発売!

月	火	水	木	金
1	2	3	4	5
8	9 防災を考える会 10:30~	10 赤ちゃんタイム 9:30~12:30	11	12
15 総会のため 1日休館	16	17	18	19
22	23 子育て相談日 13:30~	24	25	26
29	30 赤ちゃん体操 13:30~			



『モモ』 ミヒヤエル・エンデ作・絵  
大島かおり訳  
岩波書店

子どもに最後に読んであげた本は、ミヒヤエル・エンデの「モモ」で、子どもは小学校4年生でした。読み終わったとき、「これでお母さんが読んであげるのはおしまいね」と、言ったわけでもなく、子どもが、「もう、読んでもらうのはいいよ」と、言ったわけでもないのですが・・・  
赤ちゃんの時から続けてきた、寝る前に本を読んであげる習慣はこの本で終わりにになりました。

(出井美恵子)



- ◆ **防災を考える会** 9日(火)10:30~  
子どもがいる家庭の防災について考えてみませんか?ハザードマップを確認します。
- ◆ **赤ちゃんタイム** 10日(水)9:30~12:30  
月に1度の赤ちゃんタイムです。年齢の制限はありません。0歳児の親子のご利用を優先させていただきます。
- ◆ **子育て相談日** 23日(火)13:30~  
臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配なことを一緒に考えてくださいます。
- ◆ **赤ちゃん体操** 30日(火)13:30~  
赤ちゃんとゆったり触れ合いながらの体操です。体操の後はお母さんのためのリラックスタイムもありますよ。要予約:8組 参加費:一般 500円、会員 200円  
★ 一般参加の場合ひろば利用料として500円 別途いただきます。  
★ 今月は10・24日の(水)午前に助産師がいます。お気軽にご相談を。

おやこの広場 びーのびーの ひろば利用案内

- ★横浜市補助事業「親と子のつどいの広場事業」
- ★主に0~3歳で未就学の子どもの保護者が対象です。(ひろば見学は初回のみ無料)
- ★きょうだい同時でひろば利用される場合、2人目以降半額。  
(3人同時利用の場合3人目は無料)6ヶ月未満は無料。
- ★ひろば利用料はびーのびーの運営、維持費として活用させていただきます。
- ★ひろばでの一時預かり...月~金の10:00~15:30  
対象:6か月~3歳以下のびーのびーの会員(ひろば利用概ね5回以上)  
※4歳以上の未就学児に関しましては、個別に相談ください。  
一時預かり登録料500円、1時間500円、最長4時間まで。  
その他詳細についてはひろばにお越しの際におたずねください。

- 入会金.....1,000円
- 1回利用料.....300円/回
- 1ヶ月フリーパス...2,100円/月
- マタニティ利用料.....200円/回
- ピジター利用料.....500円/回
- 未就学児(年中・年長児に該当)...300円/回
- ※入会金は1家族初回のみ
- 開催日 月・火・水・木・金 9:30~16:00  
第3水曜日 12:00~16:00
- 休館日 土曜日・日曜日  
祝日・年末年始・特別休館日

びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れる、ほっとできる場所です。



〒222-0021 横浜市港北区篠原北1-2-18  
TEL: 045-439-7447 FAX: 045-439-7448



# まんまーる便り



ゴールデンウィーク明けは、初夏のような天気が続き、絶好のお散歩日和。公園で、スタッフが3色の食紅を使って色水を作ると、子どもたちは目をキラキラさせて、ビニール袋や容器を持って「ここに入れて!」とやって来ます。

小さなプリンカップに満タンになった色水も、子どもが持ち運ぶうちにポタポタとこぼれ、最終的には半分の量に…それでも、半量の色水を大事そうに他の容器に移し、満足気な表情。

「今度は赤と青ね!」「次は黄色~!」「全部入れて!」と何度も繰り返す姿がありました。(スタッフ N)



【びーのびーの預かり保育】  
大倉山で入園前のお子さん対象のグループ保育を行っています。

対象 おおむね2・3歳のお子さん  
定員 各コース8名  
コース ①週1コース(火・水・木・金) 年40回、12,000円/月  
②月2コース(月) 年24回、7,200円/月  
時間 9:30~13:00 お弁当持参  
場所 港北区大倉山3-3-3-205  
登録料 3,000円(保険料含)  
※一時預かり、延長保育も行っていきます。  
問合せ先 びーのびーの事務局  
☎045-540-7422

★まんまーるのグループ保育の空き状況は以下の通りです。  
月:6名 火:0名 水:4名 木:2名 金:1名  
ご興味のある方は、びーのびーの事務局(540-7422)までお問い合わせください。

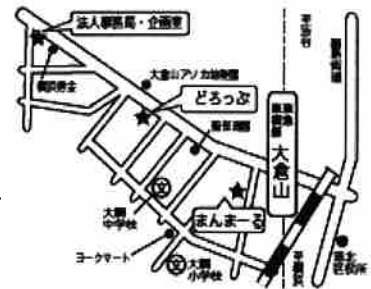
びーのびーの活動の裏面

## 港北区地域子育て支援拠点 どんぶ

港北区地域子育て支援拠点委託事業(2006年3月開設)  
横浜子育てサポートシステム 港北区支部事務局併設  
開館:火曜~土曜 9:30~16:00  
休館日:日曜・月曜・祝日・年末年始・特別休館日  
登録料・利用料:無料  
〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3  
TEL:045-540-7420 FAX:045-540-7421  
URL: <http://www.kohoku-drop.com/>

横浜子育てサポートシステム  
専用ダイヤル  
TEL:045-547-6422  
※月曜~土曜 9:00~17:00

アクセス:東急東横線大倉山駅徒歩10分  
または市営バス6・41系統「観音前」下車すぐ



## 小規模保育事業 ちいさなね保育園

平成27年4月開園 定員:19名  
開所時間:平日:7:30~18:30 土曜:7:30~15:30  
横浜市港北区師岡町824 第一ネッキビル1階  
子育て関連情報誌の編集・制作・企画※  
幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)、他情報誌の発行  
ウェブサイトの編集・制作・運営※  
港北区社会福祉協議会委託事業 子育て情報サイト 港北区子育て応援マップ「ココマップ」の運営管理

## トレッサ横浜ブログ制作※

(株)トヨタオートモールクリエイト業務委託事業 トレッサ横浜HP内「とれおんパーク」の記事を子育て世代の視点から制作  
子育てタクシーサービス推進※  
サンタクシー(株)との協働事業 地域の情報提供、利用者対応、研修協力などのコンサルティング業務  
事務調査※  
子どもと保育総合研究所の事務局業務  
※はびーのびーの企画室が担当しています

編集後記

子どもが3歳ぐらいの時「お母さんは〇〇のおともだちだもんね~!」といわれ?となったのだが、最近になってそのことを聞くと私の名前が「おかあさん」という名前で一緒に遊ぶ人は全員「おともだち」というんだと思っていたと…。小さい子の頭の中は大人が考えもつかないこといっぱいですね。(と)

## びーのびーの通信

No. 172

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子  
<編集> 今井幸子 白瀧宏子 高橋直子 戸松綾子  
原美紀 牧谷泰子 米本真貴子 萩原紘子  
<イラスト> 山田弘美 萩原紘子 牧谷泰子

古来から大井川の清流と冷涼な気候の恵みを受け、名茶の産地として有名な川根の白瀧製茶からこだわりのお茶をあなたへ

新茶も販売中です!

抹茶入り玄米茶 450円  
高級煎茶 1,000円  
ほうじ茶 650円



## 白瀧のお茶【菊名店】

〒222-0021 横浜市港北区篠原北2-9-12  
FAX:045-431-6119(24時間受付)

\*びーのびーのに配達いたします。個別配送は実費を載せます。

伝言板

## 横浜の野菜で夏を乗り切ろう!

7月末までの期間限定で火・木・土曜日に直売をします。もぎたての枝豆、あまーいとうもろこし、真っ赤なトマト、黄・緑のズッキーニ…安心して新鮮なお野菜がいっぱい!!直売日当日朝9~12時まで電話で予約を承ります。夕方16~18時の間に取りにいらしてください。  
※詳細は045-481-0437へお問い合わせください。



加藤農園

横浜市神奈川区片倉3-3-15  
(市営地下鉄「片倉町」駅1番出口すぐ)